

台本作者・平川祐弘に聞く

「オセロー」を、「夢幻能」の形式に仕立てた経緯は？

まず、イギリスの東洋学者でアーサー・ウェイリーという人がいましてね（『源氏物語』の訳者としても知られる）、一九一九年にジョン・ウェブスターの戯曲を日本の「夢幻能」の形式に置き換えて、「夢幻能」の構造を説明したんです。当時イギリスではウェブスターが再評価されてよく知られていたから、ウェイリーの説明は分かり易かった。でも日本でウェブスターは知られていない。そこで私はシェイクスピアの戯曲を「夢幻能」に置き換えてみることにしました。

能の台本には何か気の利いたセリフ（言葉）がないといけない。夏目漱石はシェイクスピアの戯曲をいくつも俳句にしていて、中でも『オセロー』は秀逸で、「白菊にしばしたためらふ缺かな」と詠んだ。白い肌のデズデモナを白菊に、黒い肌のオセローを缺に例えて。あ、これは使えるな、と思った。試しにセリフにして学生たちに講義したら、非常な喝采でね。「『文学界』という雑誌にこれを書いたところ、

幕間

日本オセロー連盟事務局 木村真里江

緑の盤と白黒の石を使って遊ぶおなじみのボードゲーム「オセロー」の名前の由来は、シェイクスピアの戯曲『オセロー』であることを皆さんご存じだったでしょうか。これは、オセローゲームの考案者である長谷川五郎の父で、英文学者であった長谷川四郎のアイデアによるものです。

『オセロー』を観て楽しんだ後には、そのストーリーや登場人物を思い浮かべながら「オセロー」をプレイしてみたいという方が多いか。思いもよらぬ逆転が待っているかもしれません。

「美しきヴェネツィア人の妻デズデモナ（白石）を持つムーア人の将軍オセロー（黒石）が緑の平原（緑の盤面）で勇敢に戦い、敵味方がめまぐるしく寝返っていく波乱万丈のストーリーリリー、緑の盤面上で黒白の石がひっくり返りながら形勢が次々変わっていくゲーム性をなぞらえた」と言われています。



美加理(デズデモナ役)と阿部一徳(オセロー役)対局の行方やいかに…?! 写真・中尾栄治

漱石の句との出会いが生んだ『夢幻能オセロー』

全く面識なかった宮城さんから突然、台本を書いてくられて。面白いから改めてシェイクスピアを読んで作ったんです。

初演の印象はどうでしたか？

シテの美加理さんがデズデモナとオセローを一人二役で演じたが、それがまあ上手くてね。「夢幻能」は、リアリズムではなく霊の世界。日本は八百万の神、霊がたくさんいる国で、死者と我々の間に会話が成り立ちやすい。美加理さんは亡霊の恨みも生者の嫉妬も体現できる存在で、憑依という言葉がふさわしい、迫力がありました。それから、言葉の美しさ。詩的な言葉になっていて、素晴らしい。今回の演技と言葉がかみ合っていて、素晴らしい舞台になることを期待しています。

(一九三二年生まれ。東京大学名誉教授、比較文化史家)



2017年10月、自宅にて。後ろは漱石の親友、蒼虎雄の書。写真・中尾栄治

SHORT ESSAY

湯気のある景色 美加理
人の心は本当に繊細で、ね押しして行き場を持たない心は何処に腰を降ろせるのでしょうか。ケータishopの前でいきなり大声で叫んだ男の人がいました。「大丈夫ですか？」と声をかけると、我に返って「すみません…」と。

秋の晴れた日、国立ハンセン病資料館で企画展『隔離のなかの食』を観ました。写真の

中の食卓に湯気が立ち昇る。それは淡々として、でも光の射す景色では。その隣り道、カナビで温かなお茶を飲んだ。その瞬間、あ。ため息に羽根が生えた！心の自由から迷い子になったオセローに。デズデモナは何杯も何杯でも、お味噌汁がぬか(?)作らあせられたら良かったのかな。と。

nicomi

社会学者大澤真幸「事実と真実」

事実と真実とはどう違うのでしょうか。誠実であれば、それについて正しく語る事ができることが事実です。しかし、真実は違います。それについて正直に、誠実に語ろうとすればするほど、かえって嘘を語ったことになってしまうもの、それが真実です。

たとえば、今、あなたが誰かをもっとよく好きになっってしまったとします。あなたは自分の気持ちを伝えようとします。でも「好きだ」とか「愛している」とかといった通り一遍の言葉ではどうも、その気持ちは表現できません。そこであなたは手を替え品を替え、言葉を尽くして、あなたにとってその人がどんなに魅力的かを言おうとするでしょう。しかし、どんな表現を用いてもなお「私の思いはこんなものではない、これではかえって嘘をついてしまったことになる」というもどかしさを感じるはずなんです。結局、言いよびや「嘘」を通じてしか伝えられないこと、それが真実です。

編集後記

今シーズン新たにぶち上げた「すばく新聞」。毎回産みの苦しみに七転八倒しつつも、この新聞はたくさんの方のステキなご縁を結んでくれました。この「縁」こそ、広報の原点。制作に携わって下さった方、手に取って下さった方、全ての方々に感謝申し上げます。(制作部 内田稔子)

SPAC 秋→春のシーズン 2017-2018 ミヤギ能 オセロー ～夢幻の愛～

一般公演日程

2018年

- 2/11(日) H A
- 18(日) A
- ★24(土) B
- 25(日) A
- 3/3(土) G
- 4(日) B
- 11(日)

各日 14:00 開演 ★2/24のみ 18:00 開演
会場：静岡芸術劇場 日本語上演・英語字幕

チケット料金 (販売中)

- 一般 4,100円
- SPACの会 会員一般 3,400円
- ペア割引 3,600円 (2名様で1枚につき)
- ゆうゆう割引 3,400円 [満60歳以上]
- 学生割引 2,000円 [大学生・専門学校生]
- 1,000円 [高校生以下]

この他、グループ割引、障がい者割引がございます。

★静岡県内の小学生ご招待 (1公演5名様まで)

関連企画

プレトーク 一般公演日の開演25分前より

- はじめての演劇鑑賞講座 H 12:30～13:30 劇場ロビーにて参加無料/要予約
- アーティストトーク A 終演後、演出家とゲストによるトークを開催(ゲストは決定次第、公式サイトにて発表)
- バックステージツアー B 終演後1階ロビー集合 参加無料/要予約
- ポータブル字幕機貸出し G 日本語・英語対応ポータブル字幕機の貸出し無料(保証金1000円…返却時に返金)/要予約

※平日は「中高生鑑賞事業」公演を行っています。(一般販売のお席もございます。詳しくは表面をご覧ください。)

購入方法

- SPACチケットセンター(10:00～18:00)

TEL: 054-202-3399

SPAC公式サイト、劇場窓口でもご購入いただけます。(2017年12月29日(金)～2018年1月4日(木)まで、電話・劇場窓口はお休みさせていただきます。)

- セブン-イレブン

店内のマルチコピー機をご利用ください。

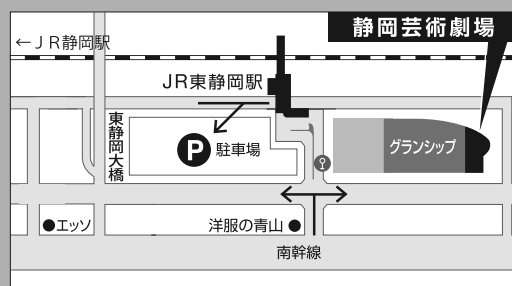
2018年度 SPACの会 会員募集 「年間3公演ご招待」など特典あり【入会受付開始：2018年1月13日(土)】

[年会費]個人会員：10,300円 / ゆうゆう個人会員(満60歳以上)：9,300円

◎新規入会キャンペーン ◎先着50名様を『オセロー』にご招待いたします。

静岡芸術劇場へのアクセス

静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 (グランシップ内)



JR「東静岡駅」南口より徒歩5分
お車の場合はグランシップ一般駐車場をご利用ください。

◎乳幼児を連れてのご入場はご遠慮いただいております。
親子室[各日先着3名様]または、託児サービス[2/18、3/3]をご利用ください。(要予約・詳細はSPACチケットセンターまたは公式サイトにて)

主催・お問い合わせ：SPAC - 静岡県舞台芸術センター

TEL: 054-203-5730 FAX: 054-203-5732

E-mail: mail@spac.or.jp

SPAC公式サイト www.spac.or.jp



ふじのくに 芸術回廊

助成：(一財)地域創造

SPAC『オセロー』ニューヨーク公演 2018年1月11～14日 ジャパン・ソサエティ(アメリカ)

ふじのくに 芸術回廊

SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
SPAC 静岡舞台芸術センター

<お問い合わせ>
SPACチケットセンター(上記)